

あつべつ防火通信 2024 秋

～ 秋の火災予防運動 ～

『守りたい 未来があるから 火の用心』

(2024年度全国統一防火標語)

10月15日(火)から10月31日(木)まで、市内一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。これからの時期は暖房器具による火災が発生しやすい季節です。お出かけ前やお休み前の「火の元チェック」を忘れずに！！

暖房器具からの出火にご用心！

寒くなってくるこの時期に欠かせないのがストーブなどの暖房器具ですが、それに伴い暖房器具に起因する火災も増加します。中には「火を使わない電気ストーブなら安心！」と考える方もいるようですが、そんなことはありません！近くにあった衣類や布団が発火する事例も多発しています。

以下のポイントをチェックして、暖房器具からの火災を防ぎましょう。

<暖房器具からの火災を防ぐチェックポイント>

- * 必ず説明書を読み、正しく取り扱う
- * 燃えやすいものを近くに置かない
- * 外出・寝る前は必ず消す
- * ガソリンなど間違った油種を給油しない
- * 定期的な点検、清掃を行う



発行：札幌厚別区防火委員会
事務局：札幌市厚別消防署内（厚別区厚別中央1条5丁目）
電話：011-892-2100 FAX：011-271-0686



厚別消防署
ホームページ



住宅火災の初期消火に「自動消火装置」が有効です

自動消火装置とは、火災の熱を感知し自動で消火液を放出して消火を行う便利な装置です。スプリンクラーよりも安価で容易な工事にて設置ができます。

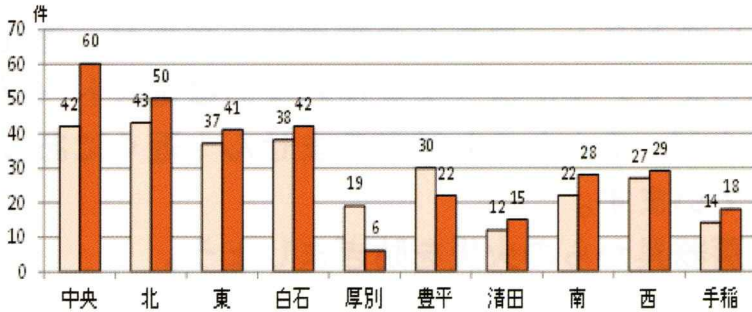
札幌市消防局では、この自動消火装置を設置する費用を助成する取組を行っています。市内にお住いの65歳以上の世帯を対象に、自動消火装置の購入・設置に要した費用の9割を助成します。詳しくは、札幌市消防局又は厚別消防署にお問合せください。



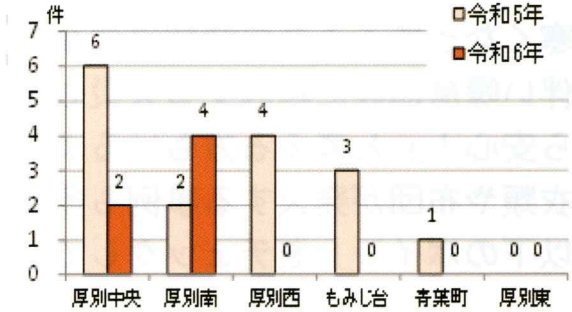
札幌市 自動消火装置



札幌市の火災発生状況（区別）
（令和6年10月1日現在）



厚別区の火災発生状況（区域別）
（令和6年10月1日現在）



札幌市民共済生活協同組合 暮らしの火の用心協力隊

毎日の火災予防と万が一の火災共済

札幌市民共済生活協同組合は、組合員の安全・安心な暮らしに貢献することを目的として火災共済事業を行っています。この趣旨にご賛同いただき、出資金100円を出資して当組合の組合員となることで火災共済をはじめ、取り扱いをしている賠償保険や自然災害を補完する火災共済補完火災保険、ケガや病気による通院・入院・手術を補償する医療保険などにもご加入いただけます。



ご加入できる方のエリア 札幌市・石狩管内(江別市・千歳市・恵庭市・北広島市・石狩市・当別町・新篠津村)及び小樽市にお住まいか、区域内の住居を貸家に入居している方が対象となります。

掛金(一口あたりの年掛金)は…			建物加入基準は…[×坪数(3.3㎡)]		動産加入基準は…[同居家族数]				
用途	専用住宅(一口掛金)	併用住宅(一口あたりの保障額)	構造	専用住宅(坪単価)	併用住宅(坪単価)	単身	2人	3人	4人以上
木造	80円	150円	木造	60万円	50万円	500万円	800万円	1,100万円	1,500万円
耐火造	40円	50円	耐火造			*10坪未満にお住まいの方は、居住人数にかかわらず500万円が限度となります。			

ご加入例 保障額:建坪30坪(約100㎡)、木造住宅の場合:30坪×60万円=1,800万円(180口) 年掛金:180口×80円=14,400円となります。(耐火造は×40円で計算)

共済金の支払対象は… *加入限度額は、建物が4,000万円、動産が1,500万円となっています。



- 賠償保険
 - 借家人賠償責任保険
 - 借入賠償責任保険
 - 家財損害費用保険
- その他の取扱い保険商品
 - 火災共済補完火災保険
 - 水災・風災・雪災・地震等を補償します。
- 医療保険
 - ケガや病気による通院・入院・手術を補償します。

〒005-0003 札幌市南区澄川3条3丁目4-5 (ジンビル澄川II 2階)
 お問い合わせ時間は、平日午前9:30~午後4:30まで
TEL 011-827-7783
 北海道知事認可37社第2672号指令
 資料の請求は、ホームページからでもできます。

© 不明な点がございましたら、お気軽にご相談ください。